

令和7年度

# 地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

## 岐阜県御嵩町

自治体名：岐阜県御嵩町

担当課名：学校教育課

電話番号：0574-67-2111

# 1.自治体の基本情報

## 基本情報

|                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 面積                     | 56.69km <sup>2</sup> |
| 人口                     | 17,431人              |
| 公立中学校数                 | 3校                   |
| 公立中学校生徒数               | 468人                 |
| 部活動数<br>(運動部活動のみ)      | 0部活                  |
| 地域クラブ活動数               | 10クラブ                |
| 市区町村の協議会・検討会議等の設置状況    | 設置済                  |
| 市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況 | 策定済                  |

## 地域連携・地域展開における市区町村の現状・課題

当町では、令和7年度からすべての中学校で学校部活動を全面的に廃止し、地域クラブへ展開する方針を進めている。本年度はその初年度として、学校部活動に代わる「御嵩町地域クラブ」がスタートし、複数の中学校の生徒と一緒に活動できる体制が整いつつある。運営は保護者が担い、指導は地域の指導者が中心となって実施している。4月には、各中学校を通じて地域クラブへの参加希望者を募集したところ、中学生全体の46%、新1年生では50%が加入した。

一方で、今年度は学校部活動から保護者主体の地域クラブ運営へ移行したことで、手続きや運営方法に関して混乱が生じ、連携の在り方について再検討が必要となった。昨年度作成した「御嵩町地域クラブ運営の手引き」は、保護者の疑問解消や手続きを円滑に進めるうえで有効に活用され、町の支援制度や運営方法を確認しながら活動を進めることができた。

今後は、地域クラブへの加入率をさらに高めるための取組を検討するとともに、学校・保護者・地域指導者がより良い連携を図れる体制を整え、生徒が安心して参加できる「御嵩町の地域クラブづくり」を推進していくことが重要な課題となる。

### 御嵩町の概要

人口：17,431人 面積：57km<sup>2</sup>（東西約12km、南北約8km）

生徒数：令和7年度 468人  
（昭和63年のピーク時 1,070人 令和17年度（10年後）見込み 312人）

町内の中学校数：3校

町の体育施設等（学校以外で利用可能な施設）

- 体育館 B & G海洋センター
  - グラウンド 町民グラウンド3 B & G海洋センター
  - テニスコート B & G海洋センター3面
  - 公民館 4
- ※町内に屋外ナイター施設はなし



総合型地域クラブ：みたけスポーツ・文化倶楽部

スポーツ少年団 7つ（野球2、柔道、サッカー、硬式テニス、バレー、少林寺拳法）

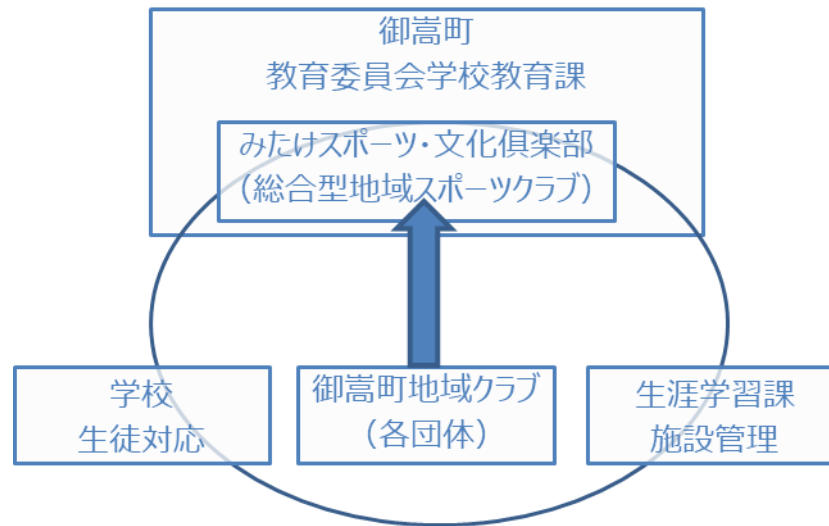
|         | 生徒数  | 地域クラブ所属数 | 加入率   |
|---------|------|----------|-------|
| 御嵩町全生徒  | 468人 | 218人     | 46.6% |
| 御嵩町新1年生 | 160人 | 80人      | 50.0% |

出典：御嵩町教育委員会学校教育課

## 2.実証内容と成果

### 運営体制・役割

#### ●市区町村における推進体制図



#### ●行政組織内での役割分担

##### ◎学校教育課

- ・ 関係機関の調整
- ・ 指導者講習会の実施
- ・ 御嵩町地域クラブの認定手続き、地域指導者の委嘱、謝金、支援金の手続き
- ・ 消耗品購入に係る手続き

##### ◎生涯学習課

- ・ 施設利用管理調整
- ・ 地域クラブ会員登録手続き

### 年間の事業スケジュール

令和7年4月

- ・ 新入部員の募集
- ・ 小学校（PTA総会）での地域移行説明

令和7年5月

- ・ 4月クラブ登録手続き完了、所属生徒数把握
- ・ クラブ支援金支払い手続き

令和7年6月

- ・ 消耗品購入に関する申込手続き

令和7年7月

- ・ 中体連・クラブ活動視察

令和7年8月

- ・ 地域指導者講習会

令和7年9月

- ・ 第1回御嵩町地域クラブ保護者・指導者・学校連携会議

令和7年10月

- ・ 前期指導者謝金支払
- ・ 地域クラブ消耗品購入希望調査

令和7年11月

- ・ 次年度ヒアリング

令和7年12月

- ・ 入学説明会での地域クラブ紹介

## 2.実証内容と成果

### 地域クラブ活動の運営実績

#### ①全体に関すること

|               |                                     |              |     |
|---------------|-------------------------------------|--------------|-----|
| 実施した地域クラブ活動総数 |                                     | 10クラブ        |     |
| ケース別地域クラブ活動数  | A：部活動を地域移行した形の地域クラブ活動数（及び移行された部活動数） | 10クラブ（10部活動） |     |
|               | B：部活動にはない種目等、新規の地域クラブ活動数            | 0クラブ         |     |
| 全体の指導者数       | 20人                                 | 全体の運営スタッフ数   | 52人 |

#### ②各地域クラブ活動に関すること（一部抜粋）

| 地域クラブ活動名          | 運営団体種別   | 種目         | 実施回数<br>(平日・休日)  | 実施時間帯                  | 参加者<br>(学年別)          | 実施期間              | 指導者数 | 運営スタッフ数<br>(他クラブと兼務) | 会費                         | 大会参加方法                 |
|-------------------|----------|------------|------------------|------------------------|-----------------------|-------------------|------|----------------------|----------------------------|------------------------|
| KJ packer         | 御嵩町地域クラブ | 女子バスケットボール | ・平日 1回<br>・休日 2回 | 土日どちらか半日<br>金曜 19時～21時 | 1年6人<br>2年6人<br>3年2人  | 令和7年4月～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 年会費<br>12,000円<br>～18,800円 | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |
| K-basketball      | 御嵩町地域クラブ | 男子バスケットボール | ・平日 1回<br>・休日 2回 | 土日どちらか半日<br>木曜 19時～21時 | 1年11人<br>2年7人<br>3年6人 | 令和7年4月～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 年会費<br>12,000円             | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |
| 御嵩男子バレーボールクラブ     | 御嵩町地域クラブ | 男子バレーボール   | ・平日 1回<br>・休日 2回 | 土日どちらか半日<br>木曜 19時～21時 | 1年4人<br>2年2人<br>3年4人  | 令和7年4月～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 月会費<br>1,000円<br>必要時別途徴収   | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |
| 上之郷中学校女子バレーボールクラブ | 御嵩町地域クラブ | 女子バレーボール   | ・平日 1回<br>・休日 2回 | 土日どちらか半日<br>木曜 19時～21時 | 1年2人<br>2年2人<br>3年8人  | 令和7年4月～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 月会費<br>1,000円<br>必要時別途徴収   | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |

## 2.実証内容と成果

地域クラブ活動の運営実績

| 地域クラブ活動名     | 運営団体種別   | 種目       | 実施回数<br>(平日・休日)  | 実施時間帯                  | 参加者<br>(学年別)           | 実施期間                  | 指導者数 | 運営スタッフ数<br>(他クラブと兼務) | 会費                       | 大会参加方法                 |
|--------------|----------|----------|------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|------|----------------------|--------------------------|------------------------|
| 向陽中バレーボールクラブ | 御嵩町地域クラブ | 女子バレーボール | ・平日 0回<br>・休日 2回 | 土日どちらか半日               | 1年2人<br>2年3人<br>3年2人   | 令和7年4月<br>～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 必要時に徴収                   | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |
| 御嵩町中学校卓球クラブ  | 御嵩町地域クラブ | 男女卓球     | ・平日 1回<br>・休日 2回 | 土日どちらか半日<br>水曜 19時～21時 | 1年7人<br>2年4人<br>3年8人   | 令和7年4月<br>～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 必要時に徴収                   | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |
| M-Glanz      | 御嵩町地域クラブ | 男子ソフトテニス | ・平日 0回<br>・休日 2回 | 土日どちらか半日               | 1年15人<br>2年7人<br>3年12人 | 令和7年4月<br>～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 年会費<br>1,000円<br>必要時別途徴収 | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |
| Asteria      | 御嵩町地域クラブ | 女子ソフトテニス | ・平日 1回<br>・休日 2回 | 土日どちらか半日<br>水曜 19時～21時 | 1年2人<br>2年3人<br>3年2人   | 令和7年4月<br>～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 必要時に徴収                   | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |
| K-クラブ        | 御嵩町地域クラブ | 軟式野球     | ・平日 1回<br>・休日 2回 | 土日どちらか半日               | 1年6人<br>2年13人<br>3年8人  | 令和7年4月<br>～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 月会費<br>2,000円            | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |
| SMAIRI       | 御嵩町地域クラブ | 女子ソフトテニス | ・平日 0回<br>・休日 1回 | 日曜の午前または午後半日           | 1年9人<br>2年0人<br>3年6人   | 令和7年4月<br>～<br>令和8年3月 | 2人   | 5人<br>(内、兼務0人)       | 必要時に徴収                   | 中体連：地域クラブ<br>その他：地域クラブ |

### ③その他、体験会やイベント等の開催実績

- 随時、見学体験を募集している
- 御嵩町地域クラブは3つの中学校での合同活動を基本としている。複数の中学校から入部があり合同で活動することができているクラブが誕生した。
- 上記のクラブからも人数の関係で年度内に話し合いを行い、合併して一つのクラブにまとまったものも出てきた。(女子バレー、女子ソフトテニス)

## 2.実証内容と成果

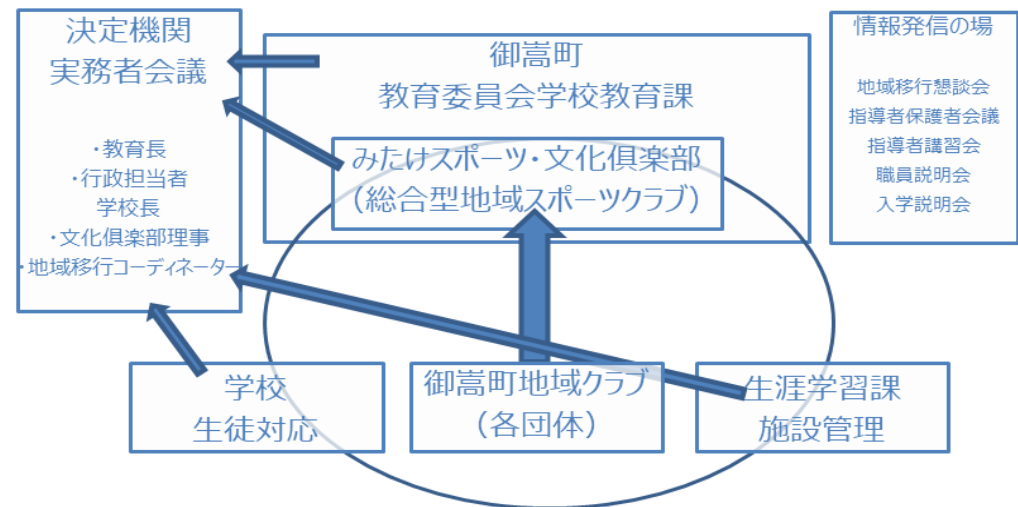
### 主な取組例

#### ●K BASKETBALL クラブ 活動概要

|                 |                                                 |
|-----------------|-------------------------------------------------|
| 地域クラブ活動で実施した種目  | バスケットボール                                        |
| 運営団体名           | 御嵩町地域クラブ                                        |
| 期間と日数           | バスケットボール：月10回程度                                 |
| 指導者の主な属性        | 地域指導者                                           |
| 活動場所            | 町内中学校施設（体育館等）                                   |
| 主な移動手段          | 保護者による送迎                                        |
| 1人あたりの参加会費等（年額） | バスケットボール：約12,000円                               |
| 1人あたりの保険料       | スポーツ安全保険<br>生徒1人あたり：800円/年<br>指導者1人あたり：1,850円/年 |

#### ●地域クラブ活動を実施する際の運営体制図

##### ●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



#### ●指導者や運営スタッフ等の役割分担等

- 学校教育課  
役割：部活動の地域クラブ化に伴う事務局及び、関係機関の連携を行う
- みたけスポーツ・文化倶楽部  
役割：クラブの団体登録、個人登録及び保険業務を行う
- 御嵩町地域クラブ実務者会議  
役割：クラブ運営の仕組みを決定するとともに、課題について検討する

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

**イ：指導者の質の保障・量の確保**

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保

##### 取組事項

- ① 指導者の資質向上および安全で適切な指導の実現を目的として、指導者講習会を実施した（詳細は次ページに記載）。講習会では、指導方法や安全管理、ハラスメント防止など、実践に即した内容を取り扱い、指導者のスキル向上を図っている。
- ② 保護者向けメール配信やチラシの配布等を活用し、地域クラブ指導者の募集を行った。活動内容や募集条件をわかりやすく周知することで、地域住民や関係者から幅広く人材を募り、指導者の確保につなげている。
- ③ 指導者に対しては、「指導者謝金要綱」に基づき、活動実績に応じた適切な謝金を支給している。これにより、指導者が安心して継続的に関われる環境づくりと処遇の適正化を図っている。
- ④ 「みたけスポーツ・文化倶楽部」への登録に必要な費用のうち、保険料にあたる指導者負担分については町が負担している。これにより、指導者の経済的負担を軽減し、参加しやすい環境を整備するとともに、安全面の確保にもつなげている。

##### 取組の成果

- ・指導者講習会に参加した指導者の多くから、「大変満足」「満足」といった好意的な回答を半数以上得ることができた。
- ・指導者から提出された活動実績表に基づき、謝金要綱に沿って謝金を適切に支給することができた。
- ・指導者登録に必要な登録費について、町の補助制度を活用し、申請から支払いまでをスムーズに行える仕組みを整備することができた。

##### 今後の取組における課題

- ・指導者謝金要綱に沿っていない地域クラブ活動には謝金を支給できないため、指導者に対する研修内容をさらに充実させていく必要がある。
- ・実施主体から事務局への申請書類の提出が遅れるケースがあり、その結果、謝金の支払い期日が延びてしまうことがあった。保護者の負担軽減と手続きの円滑化に向け、改善策を検討する必要がある。
- ・指導者講習会の開催にあたっては、講師確保や会場準備等に大きな労力を要するため、年に複数回の実施には負担が大きい。このため、事務局の人的体制を強化することが求められる。
- ・地域指導者の確保を進めるうえで、町全体に向けた地域クラブの広報方法を見直し、御嵩町地域クラブの認知度を向上させる取組が必要である。

##### 課題への対応方針

- ・子どもたちに安心・安全な指導を提供するためには、地域指導者の充実が重要である。他市町村で実施されている研修会の情報を収集し、今後の研修内容の充実につなげる。
- ・保護者との連絡方法や負担軽減の観点から、申請内容を迅速に入力できるフォームの活用を検討する。
- ・学校の保護者だけでなく、町民全体に地域クラブの情報を届けるため、「みたけスポーツ・文化倶楽部」と協力して広報を進める。

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

**イ：指導者の質の保障・量の確保**

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保②

##### 多様な人材の発掘・配置に向けた取組

研修の申込を簡略化し、より多くの指導者候補を育成するため、オンラインで視聴できる体制を整えた。

- ① 講習会の案内を保護者メールで配信し、QRコードから申込みができるようにした。
- ② 当日参加が難しい希望者のために、YouTube の限定公開を利用したオンデマンド視聴を可能にし、視聴者には修了証を交付した。
- ③ また、クラブ関係者から指導者に興味・関心のある人材を紹介してもらった。

##### 指導者研修の内容

|      |                                                                                                                                    |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研修名  | 【御嵩町地域クラブ指導者講習会】                                                                                                                   |
| 講師   | 講師：川辺町教育委員会部活動地域展開担当<br>平野 秀彦 氏                                                                                                    |
| 研修内容 | ・演題：「指導者として大切にしたいこと」<br>①現在の運動や文化活動を通して、子どもたちを指導する指導者として、どんなことを大切にしていけることが大切かについて講演をうかがう。<br>②意見交流を行い、今後の自分の指導に活かすことを振り返り感想等を交流した。 |

##### 指導者研修受講者の声

参加者は熱心に、講師の先生の話聞き入り、自分の指導を振り返りながら話す姿もあった。

#### ●参加者の声

##### 参加者①

昔と現在の指導の考え方の違い、スポーツ『を』教えることと、スポーツ『で』教えることの違いについて学ぶことができ、子ども達が社会に出た時の人間形成を見据えた指導をしなければと再認識させられました。

##### 参加者②

1年ほど指導をしてきましたが、現在指導しにくい状況があり悩んでいました。今日のお話は大変参考になりました。

##### 参加者③

子供たちの成長の一助となれるよう、自分も子供たちも楽しめる指導者になりたいです。子供たちと話して、何を考えているのか理解し、自分たちで考案できるような指示をしたいと思います。

##### 参加者④

平野先生のお話、大変勉強になりました。もっと聞きたいと思いました。しっかりと心に刻んでおくべきと思いました。

## 2.実証内容と成果①

### 総括・成果の評価・今後に向けて

#### ●総括

本年度は、部活動を御嵩町地域クラブへ展開し、地域展開を本格的に進めるための準備期間として、以下の4つの取組を中心に実施した。

##### ① 地域クラブ運営の手引きの共有と運営サポート

指導者と保護者が中心となってクラブ活動を円滑に進められるよう、「地域クラブ運営の手引き」を用いて活動の流れや必要な手続きを丁寧に説明した。当初、保護者クラブには運営への不安が見られたが、担当者が保護者会に同行する等の支援を行い、安心して運営に取り組める体制を整えることができた。

##### ② 謝金・支援金の支給手続の円滑化

各実施主体への支援金や指導者謝金の支給について、保護者と協力しながら手続きを丁寧に進めた。初めての運用であったにもかかわらず、支払いが滞ることなく実施でき、今後はさらに迅速な対応が可能になると感じている。

##### ③ 学校・保護者・指導者の連携強化に向けた意見交換

地域クラブにおける三者の連携を図るため、地域の指導者や保護者と意図的に意見交換の機会を設け、情報共有を進めた。この取組により、円滑な連携に向けた意識づくりが進んだ。また学校には、地域の一員として「生徒指導」や「保護者からの相談対応」を担う役割を明確に示すことができた。

##### ④ 新規クラブ立ち上げに向けた調整

新たなクラブを設立するための調整を進め、町として一つの種目を地域クラブとして整理し立ち上げる場を設けることができた。

#### ●成果の評価

・本年度は、中学校のすべての部活動を地域クラブへ展開し、地域展開が本格的に動き始めた年となった。当初、保護者からは「学校が何もしなくなるのではないか」という不安の声もあったが、子どもの居場所づくりのために協力し、前向きに取り組む姿が多く見られた。

・全ての部活動を地域クラブへ展開したことで、保護者が主体となって子どもたちの活動を支え、地域全体でクラブを運営する意識が広がった。技術指導は「みたくスポーツ・文化倶楽部」が担い、生徒指導や保護者対応は学校が協力するという役割分担の体制を整えることができた。その結果、学校からは「技術指導の負担が軽くなり、学校業務に集中しやすくなった」といった声が寄せられた。

・昨年度に引き続き、指導者講習会や連携会議を継続して実施することができた。また、町の合同クラブとして女子バレーや女子ソフトテニスをつつにまとめ、町内のどの中学校の生徒でも参加できる環境を整えた。

#### ●今後に向けて

学校と地域がどのように連携していくことが望ましいのかを考えることは、今後ますます重要になる。生徒指導に関するトラブルが生じた際には、学校が適切に情報を収集し指導を行い、その後の見届けを保護者や地域指導者が担うという流れを定着させたい。

そのためにも、今後も各学校の種目顧問には継続的な情報共有を依頼していく。また、指導者の確保や研修内容の充実を進めるためには、「御嵩町地域クラブ」の存在を町内でより広く周知することが不可欠である。このため、町全体に向けた広報を一層強化できる環境づくりを進めていく。

## 2.実証内容と成果②

### 参考資料



【指導者講習会の様子】



【御嵩町地域クラブの連携イメージ】

## 2.実証内容と成果

### 地域クラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス



## 地域展開の今後スケジュール

令和8年度

御嵩町地域クラブ  
としての仕組みの  
整備を完了させる。

令和9年度

御嵩町地域クラブ  
の地域展開の連携  
方法の改善を行う。

令和10年度

御嵩町地域クラブ  
クラブの地域連携と  
新たな種目の開拓。

令和10年度

前期の運営につい  
て振り返りを行い、  
後期への改善点を  
明らかにする。

令和11年度

御嵩町地域クラブ  
としての地域展開  
の連携強化を図る。

